

日本文化財科学会公開講演会シリーズ

『文化遺産と科学』

文化財継承と 3D 技術 I

主催： 日本文化財科学会
後援： 龍谷大学



瑞巖寺本堂のオリジナル欄間と光造形樹脂で作製した復原彩色レプリカ
(写真提供：瑞巖寺)

2018年
10月13日(土)
参加費無料
事前申込み不要



10時30分 開場

11時00分 開演・開会あいさつ

11時10分 主旨説明

11時15分 公開講演会開始

① 遺構・遺物の継承と3次元デジタルデータ

金田明大 奈良文化財研究所埋蔵文化財センター

② 文化財建造物における塗装彩色の伝統と3D技術の活用

北野信彦 龍谷大学文学部歴史学科文化遺産学専攻

12時15分 昼休憩・ポスター発表見学

13時30分 講演会再開

③ パキスタンにおける文化遺産三次元記録の取り組み

野口 淳 NPO 南アジア文化遺産センター

14時00分～14時10分 休憩

④ 原発事故帰還困難区域所在の文化財の継承と3D技術の活用

藤沢 敦 東北大学総合学術博物館

14時40分～14時55分 休憩・質問用紙回収

14時55分

⑤ パネルディスカッション

15時50分 閉会あいさつ

今津 節生 副会長

16時00分 終了

会場： 龍谷大学大宮キャンパス ^{ひがしこう}東覺 101 教室・1F ロビー

問合せ： 〒700-0005 岡山市北区 理大町 1-1 岡山理科大学 生物地球学部
富岡研究室 tel 086-256-9715、mobile 090-3746-9731